

会 議 録

会 議 の 名 称	朝霞市まち・ひと・しごと創生本部会議（令和元年度第3回）	
開 催 日 時	令和2年3月30日（月）午後2時27分～午後2時37分	
開 催 場 所	朝霞市役所 別館3階 市長公室	
出 席 者	富岡市長、關野副市長、三好教育長、神田市長公室長、 村山危機管理監、上野総務部長、宮村市民環境部長、 三田福祉部長、麦田こども・健康部長、 村沢都市建設部次長兼開発建築課長、田中会計管理者、 木村上下水道部長、木村議会事務局長、 須田学校教育部次長兼教育総務課長、比留間生涯学習部長、 渡辺監査委員事務局長 （事務局） 永里政策企画課長、櫻井同課専門員兼政策企画係長、 松尾同課同係主査	
会 議 内 容	議題（1）朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度改訂版 について	
会 議 資 料	【資料1】朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度改訂 版（案） 【資料2】朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度改訂 版（案） 主な修正箇所一覧	
会 議 録 の 作 成 方 針	<input type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした全文記録	
	<input checked="" type="checkbox"/> 電磁的記録から文書に書き起こした要点記録	
	<input type="checkbox"/> 要点記録	
	<input type="checkbox"/> 電磁的記録での保管（保存年限 年）	
	電磁的記録から文書に書き起こした 場合の当該電磁的記録の保存期間	<input checked="" type="checkbox"/> 会議録の確認後消去 <input type="checkbox"/> 会議録の確認後 か月
	会議録の確認方法 出席者の確認及び事務局の決裁	
そ の 他 の 必 要 事 項		

審議内容（発言者、発言内容、審議経過、結論等）

【開会】

（事務局 櫻井政策企画課専門員兼政策企画係長）

定刻となりましたので、朝霞市まち・ひと・しごと創生本部会議を開始します。

はじめに、資料の確認をお願いします。

本日の資料は、

【資料1】朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度改訂版（案）

【資料2】朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度改訂版（案） 主な修正箇所一覧

の2点でございます。

それでは、議事に入ります。

朝霞市まち・ひと・しごと創生本部要綱第5条の規定により、議長は、本部長があたることとなっておりますので、市長に進行をお願いします。

【議題（1）朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度改訂版について】

（本部長 富岡市長）

それでは、次第に基づき、会議を進めます。

議題の（1）朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度改訂版について、事務局に説明を求めます。

（事務局 永里政策企画課長）

朝霞市の総合戦略の1年延長に伴う改訂については、令和2年1月14日（火）に開催したこちら（令和元年度第2回）の創生本部において、改訂の趣旨や基本的な考え方を踏まえた「たたき台案」を提示させていただきましたが、その後、庁内の部会への説明、各課における改訂作業を経て、2月19日（水）に、総合戦略審議会を開催いたしました。

今回お配りしている資料1の改訂版（案）については、審議会でもいただいた意見を踏まえて、たたき台案から修正した部分がございますので触れさせていただきます。

まず、全般的に策定当初の内容からの追加・修正箇所についてはアンダーラインを引いており、削除した部分については取消線が引いてありますが、決定後には削除します。

それでは、2ページを開いていただければと思います。3段落目の「1-5.改訂に当たっての基本的な考え方」の部分について、一番下に（1）～（3）とありますが、（1）の上の部分に「改訂に当たっては、次の考え方を基本とし、朝霞市の地域特性を踏まえ、朝霞市の実情に即した戦略を策定する」との文章を入れております。

これは、国や県の考えを踏まえるにしても、あくまで朝霞市のものとして策定するという一言盛り込んだ方が良いのではとの意見があり、追加したものです。

次に、35ページをお開きください。策定当初の想定を上回るペースで人口が増えてい

ることについて、グラフの下の部分に10行程度の文章を追記してあります。

これは、グラフだけではなく、朝霞市としての人口に関する考え方を含めて、状況を説明する記述があった方が良くはないかとの意見によるもので、特に人口についての考え方は下から4行目ですが、「単純に人口増加を目指すのではなく、総人口の水準を維持しながら、生産年齢人口を確保し、将来にわたりバランスの取れた人口構成を維持していくことを重視」している旨、追記してございます。

40ページをお開きください、一番下の丸の部分、「社会環境の変化をリードする新たな産業の育成支援」という取り組みを追加してありますが、これは、産業分野の取り組みをもう少し充実させた方が良くはないかとの意見や、第2期につながるよう、国の新たな視点である先進技術に関する施策も検討すべきではないかとの意見があり追加したものです。

60ページですが、アスタリスクで参考としている部分ですが、中ほどの表を追加しております。

これは、公共施設やインフラの維持管理についての取り組みが抽象的でわかりづらいとの意見があったことから、取り組みの一部を示したものです。

その他、数値目標とKPIについては、現状値（平成30年度時点）と1年延長後の令和2年度末における目標値を追加してあります。61ページの上にKPIが掲載してございますが、この表の右2列の部分のような形です。

なお、ただ今説明させていただいた点を含め、変更点につきましては、資料2にまとめてございます。

事務局からの説明は以上です。

(本部長 富岡市長)

説明が終わりましたが、何か質問等ありますか。

特に無ければ、朝霞市まち・ひと・しごと創生総合戦略 令和元年度改訂版については、原案のとおり決定することとしてよろしいでしょうか。

(本部長)

—異議なし—

(本部長 富岡市長)

それでは、そのように決定します。

続いて、事務局から何かありますか。

特になければ、これで本部会議を終了します。

【閉会】